卒部生 2 名が司法試験に合格!!

今月初旬に発表された司法試験に、卒部生 2 名が同時に合格しました。一人は 2008 年度卒部生であり、在学中は三塁手のレギュラーとして 2 年生から活躍をし、2 年夏には南北海道大会ベスト 8 進出に大きく貢献しました。卒業後は、立命館大学法学部に内部進学をしました。

もう一人は、春季北海道大会で優勝した 2009 年度卒部生であり、投手として活躍しました。卒業後は、北海道大学法学部に進学しました。

2 人は大学卒業後、北海道大学法科大学院に進学をし、今年度の司法試験で見事合格を果たしました。2 名の卒部生が同時に司法試験を突破する快挙に、文武両道を目指す現役部員は大きな刺激を受けました。

2人の現役時代に共通することは、野球に対して3年間全力で取り組んだ姿勢です。全体練習はもちろん、自主練習に熱心に励み、甲子園出場を目指し、最後の最後まで熱く野球に取り組んでいました。その姿勢が学校生活にも現れており、授業中の集中力や課題への取り組みも当時から他の選手の模範となる選手でした。

野球だけでもなく、勉強だけでもなく、野球と勉強に対して真摯に取り組みどちらも結果を出すことを目標としている本校野球部にとって、2 人の快挙は本当にうれしいニュースとなりました。 どちらも最後までやり切ることが、 夢への近道だとあらためて感じさせてくれました。

2人のこれからの活躍を期待しています。

2016/09/26